

製品安全データシート(MSDS)

初版 2008/10/20

改定 2010/12/6

1 企業情報

会社名 瑞穂化学工業株式会社

所在地 〒664-0842 兵庫県伊丹市森本8-24-2

電話番号 072-785-8521

FAX番号 072-785-8517

2 製品名及び物質の特定

製品名 : SIP ガム液

単一製品・混合物の区分 : 混合物 PS版用保存処理液

組 成

化学物質名	重量%	PRTR法	化審法	安衛法	CAS番号
親水性高分子溶液	70-75	—	8-98	—	9050-36-6
澱粉分解物	15-20	—	11-(1)-114	—	9000-01-5
炭化水素系溶剤	20-25	—	(9)-2578	—	64742-94-5
防腐剤(サルチル酸)	<0.3	—	—	—	69-72-7
界面活性剤	<1.5	—	—	—	1338-43-8

3 危険・有害性の要約

GHS分類

絵表示又はシンボル



健康に対する有害性

急性毒性(経口)(経皮) : 分類できない
(吸入:蒸気、ミスト) : 分類できない
皮膚腐食性・刺激性 : 区分3
眼に対する損傷・眼刺激性 : 区分2B
呼吸器感作性 : 分類できない
皮膚感作性 : 区分1
生殖細胞変異原性 : 分類できない
発がん性 : 区分2
生殖毒性 : 分類できない
特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)
(血液) : 区分2
特定標的臓器・全身毒性(反回ばく露)
(血液、眼、鼻、皮膚、呼吸器
中枢神経 : 区分2

環境に対する有害性

吸引性呼吸器有害性 : 区分1
水生環境急性有害性 : 区分2
水生環境慢性有害性 : 区分2

物理化学的危険性

火薬類 : 分類対象外
金属腐食性物質 : 区分外
自然発火性液体 : 区分外
自己発熱性化学品 : 分類できない

4 応急処置

- 吸入した場合：直ちに空気の新鮮な場所に移し保温・安静に努める。
：喉・口内の炎症を防止する為にうがいをおこなう。
：呼吸に異常が見られる場合には医師の診察を受ける。
皮膚に付着した場合：薬物の付着した衣類等を脱がせ多量の水で洗浄する。
眼に入った場合：直ちに多量の水で洗浄し速やかに医師の診察を受ける。
飲み込んだ場合：直ちに多量の水で洗浄し速やかに医師の診察を受ける。

5 火災時の処置

- 本製品の可燃性情報：本製品は難燃性であるが可燃性液体(危険物第4類第2石油類を含む)に準じた取扱いが望ましい。
周辺火災の場合：直ちに容器を安全な場所に移動する。
消化方法：適切な保護具(耐熱着衣など)を着用後、指定消火器を使用する。
その他情報：熱により炭化水素等の有毒ガスが生成する。

6 漏洩時の処置

- 人体に対する注意事項：8. 暴露防止及び保護措置の項参照
環境への影響：3. 危険・有害性の要約の項参照
除去方法：少量の場合はウエス等による吸収除去を実施する。
：多量の場合は盛土等で環境への流入・拡散を防止する。
：回収物及びウエス等は焼却炉で完全に焼却する。

7 取扱い時及び保管上の注意事項

- 取扱い時の注意事項：取扱い方法は別添えの説明書に従うこと。
：ミストが発生する作業では局所排気設備を設置する。
：取扱い後は手や顔、口内を水で洗浄する。
：取扱・廃棄の際は、国・地方の法規、条例に従うこと。
保管上の注意事項：冷暗所保管、火気・電気火花から遠ざけて使用、保管をすること。

8 暴露防止及び保護措置

- 設備対策：局所排気設備を設置する。
管理濃度：規定無し
許容濃度：設定されていない。

呼吸器の保護具：防塵マスク
手の保護具：ゴム手袋等
眼の保護具：防塵眼鏡等
その他の保護具：エプロン等 皮膚の露出を極力避ける。

9 物理的・化学的性質

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 物理的状态：乳白色で2層に | 臭気：溶剤臭 |
| 分離 | 沸点：100℃以上 |
| pH(1%水溶液)：4.8±0.2(25℃) | 液比重(20℃)：1.04(25℃) |
| 粘度：知見なし | 導電率：知見なし |
| 引火点：なし | 可燃性：なし |
| 発火点：データなし | 揮発性：なし |
| 溶解性：水溶性 | |

10 安定性及び反応性

安定性： 通常の取扱い条件において安定である。
反応性： 特記事項なし。
その他： 熱によりナフサ系溶剤ガスが発生する。

11 有害性情報

急性毒性情報： 高濃度での吸入した場合は麻酔性ある。
皮膚腐食性： 炎症を起こすことがある。
刺激性： 皮膚・眼に刺激性あり。特に眼等の粘膜は激しい炎症を起こす。

12 環境影響情報

環境への流入： 漏洩、廃棄などの際は取扱に注意する。
魚毒性： 知見なし
BOD： 知見なし
COD： 知見なし
窒素含有量： 知見なし

13 廃棄上の注意

廃棄物： 関連法規を遵守し産業廃棄物処理業者に処理を委託する。
廃棄物処理法・特別管理産業廃棄物(廃油)に該当する。
汚染容器： 空容器を廃棄する場合は内容物を完全に除去した後に処分する。

14 輸送上の注意

国際法規則： 輸送に関する国際法規則制に該当するので、各法の規定に従った容器積載方法により輸送する。
国連番号： 国連の分類上危険物に該当しない。
海上規則情報： IMOの規定に従う。
航空規則情報： ICAO/IATAの規定に従う。
国内規制： 輸送に関する国内法規則制に該当するので、各法の規定に従った容器積載方法により輸送する。
海上規則情報： 船舶安全法の規定に従う。
航空規則情報： 航空規則法に従う。
陸上規則情報： 消防法の規定に従う。
積載方法： 運送時の容器積み重ねは3m以下。運送時は日光の直射を避ける為、遮光性の被覆で覆わなければならない。

輸送特定の安全

対策及び条件： 輸送前に容器の破損、腐食、漏れの無いことを確かめる。
転倒、落下、破損の無いように積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。
該当規則に従い、包装、表示、輸送を行う。火気厳禁

15 適用法令

消防法： 火災予防条例 指定可燃物・可燃性液体類を含む
安衛法： 危険物・引火性の物を含む
表示物質：非該当
特化則：非該当
有規則：非該当
化審法： 非該当
PRTR法： 化学物質管理促進法には該当しない。
海洋汚染防止法： 油

16 その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすべきものではありません。

又、注意事項は通常の手扱いを対象としたもので、特殊な手扱いの場合は用途用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。

又、MSDSは製品を安全にご使用頂く為の資料であり製品に対するいかなる保証(責任)を負うものではありません